

報 所

◆機構改革

研究所では昭和36年4月1日から従来の調査研究部を調査研究第1部と調査研究第2部に、総務部を総務課と経理課の2課に分けることになった。調査研究第1部は、調査研究の企画および総合調整、研究委員会の運営、調査研究および翻訳の委託、調査研究に関する研修の企画および実施、その他調査研究に関する事務等を担当し、調査研究第2部は調査研究の実施を担当する。

◆第2回評議員会開催

研究所は3月31日、日本工業倶楽部において第2回評議員会を開催し、昭和36年度事業計画、資金計画および収支予算について審議するとともに、原調査研究部長および永田所員より現地調査報告が行なわれた。

◆昭和36年度調査研究課題（1961年5月20日現在）

研究所は4月17日、都市センターにおいて36年度第1回調査協議会を開催し、その諮問をへて昭和36年度の調査研究課題をつぎのとおり内定した。

I 共同研究

〔基礎研究〕 (1)アジア諸国における法制および慣習法の研究 I (租税法) (大蔵省税制第1課長塩崎潤), (2)アジア諸国における法制および慣習法の研究 II (外資関係法) (中央大学講師大原栄一), (3)アジア諸国の土地制度と土地改革 (タイ, マラヤ・シンガポール, 南ヴェトナム, 台湾, セイロン, イラン) (農林省食糧庁総務課長大和田啓気), (4)インドの農村社会構造 (東京大学教授福武直), (5)ブラック・アフリカの社会経済構造 (共同通信社外信部次長 宍戸寛), (6)アジア諸国の海運 (インド, フィリピン, インドネシア) (運輸省船舶局 松尾進), (7)パキスタンの金融事情 (アジア経済研究所黒崎英雄), (8)アジア諸国の労働事情 (マラヤ・シンガポール, インドネシア, タイ) (法政大学教授 舟橋尚道), (9)アジアにおける電気機械の需給と国際競争条件 (日機連専務理事 橋弘作)。

〔特殊研究〕 (10)インドの開発と国際収支 (東京大学助教授 川田侃), (11)フィリピンの開発と国際収支 (学習院大学教授 恒松制治), (12)パキスタンの開発と国際収支 (ECAFE調査部長 栗本弘), (13)インドネシアの開発と国際収支 (一橋大学教授板垣与一), (14)中国経済の成長に関する統計的研究 (一橋大学経済研究所助教授石川滋), (15)アジアの産業構造と貿易 (通産省大臣官房調査統計部解析課長有馬駿二), (16)アジア諸国の経済構造と経済援助方式 (未定), (17)東南アジア諸国との製造工業関係企業提携の実態 (アジア経済研究所菅原藤也), (18)東南アジア諸国との自然資源採取産業関係企業提携の実態 (石油を除く) (アジア経済研究所三沢亨), (19)ラテン・アメリカにおける

わが国企業提携の実態 (経団連事務局次長古藤利久三)。

〔統計〕 (20)東南アジアの統計処理の方法に関する研究 (通産省大臣官房調査課長鹿野龍俊)。

〔部内研究〕 (1)世界の景気循環とアジアの特質, (2)香港の工業化, (3)南ヴェトナムにおける企業の実態

II 特別研究

〔基礎研究〕 (1)アフリカにおける土地慣習法 (研究史) (九州大学教授青山道夫), (2)ブラック・アフリカの伝統的社会とその変容 (東京大学助教授 泉靖一), (3)アルゼンチンの経済構造 (神戸大学経営研究所教授柴田次郎), (4)東南アジア経済の将来構造—15年後における日本経済との関係の展望— (一橋大学教授小島清), (5)東南アジアにおける木材資源 (著述業 宮原省久), (6)中国工業の技術水準 (鉄鋼, 機械) (東亜経済研究会岡崎文勲)。

〔特殊研究〕 (7)アジア諸国における経済開発の比較研究 (慶応大学教授山本登), (8)タイの経済開発 (現地) (ECAFE経済開発課長 喜多村治), (9)南ヴェトナムの経済開発 (三井物産株式会社 藤村富崎萬右衛門), (10)アジア諸国における国際資本移動と国際収支 (未定), (11)東南アジア諸国の貿易為替政策 (日本輸出入銀行調査部長村野孝), (12)アジアにおける経済統合の可能性と条件 (経済企画庁総合計画局長 大来佐武郎), (13)わが国と東南アジア諸国との技術協力 (未定)。

〔統計〕 (14)国別統計資料索引の作成 (行政管理庁統計基準局統計審査課 北川豊), (15)貿易統計コードの研究 (通産省通商局通商調査課長 西田彰)。

III 個人研究

〔基礎研究〕 (1)インドネシアの土地慣習法 (未定), (2)東南アジア稲作地域における生活形態 (学習院大学講師 市川健二郎), (3)中国農業の社会主義改造 (拓殖大学教授 佐藤慎一郎), (4)インド財閥の研究 (ビルラ財閥) (著述業 加藤長雄), (5)ガンジス川の経済地理学的研究 (広島大学教授 米倉二郎), (6)中国農業生産の技術的条件 (大阪市立大学教授 天野元之助), (7)インドの稲作農業 (日本農業研究所理事 西村幸一), (8)セイロンの人口構造と経済構造 (中央大学教授南亮三郎), (9)イランの市場機構 (明治大学助教授 大野盛雄)。

〔特殊研究〕 (10)欧州共同市場と海外属領 (特にアフリカ)との経済関係 (未定), (11)国際商品協定と東南アジア経済 (日本銀行調査局アジア調査課長 渡辺長雄), (12)世界貿易におけるアジア貿易の地位・特質 (関西学院大学教授片山謙二), (13)アジア諸国の経済開発に関するプログラミング・テクニクス (未定)。

— アジア経済研究所出版物案内 —

◆ 調査研究報告双書 A5判・上製・箱入(発売所 丸善株式会社)

- 第1集 インドの労働事情... (主査 ILO東京支局調査課長 高橋 武) .....431ページ...(定価 600円)
  - 第2集 インドネシア糖業事情... (主査 名古屋精糖調査課長 向井 進) .....310ページ...(定価 450円)
  - 第3集 インドネシア貿易流通機構 (主査 科学技術庁資源局 坂田善三郎) .....390ページ...(定価 550円)
  - 第4集 インド開発と資金問題..... (主査 エカフェ協会調査部長 栗本 弘) .....390ページ...(定価 550円)
  - 第5集 インドの経営代理制度..... (主査 神戸外国語大学教授 金田近二) .....360ページ...(定価 550円)
  - 第6集 アジア諸国資料調査... (主査 アジア経済研究所資料部長 岸 幸一) ...340ページ...(定価 500円)
  - 第7集 中国経済発展の統計的研究 (主査 一橋大学助教授 石川 滋) .....300ページ...(35年11月刊)
  - 第8集 マラヤの華僑と印僑... (主査 明治大学教授 松尾 弘) .....320ページ...(36年3月刊)
  - 第9集 アジア第1次商品の基本問題(主査 一橋大学教授 小島 清).....330ページ...(36年3月刊)
  - 第10集 フィリピンの金融と資本形成 (主査 一橋大学教授 馬場啓之助) .....290ページ...(36年3月刊)
  - 第11集 パキスタンの労働事情..... (主査 日本女子大学教授 松尾 均) .....650ページ...(36年3月刊)
  - 第12集 アラブ諸国の社会経済機構 (主査 慶応義塾大学教授 前嶋信次) .....300ページ...(36年3月刊)
- (第7集以下発売所未定)

◆ アジア経済研究シリーズ A5判

- 第1集 アジアの人口構造..... (中央大学教授 南亮三郎).....302ページ...(35年8月刊)
- 第2集 アジア諸国の需要構造..... (神戸大学教授 藤井 茂).....220ページ...(35年10月刊)
- 第3集 日印綿業交渉史..... (京都大学教授 松井 清).....300ページ...(35年12月刊)
- 第4集 低開発地域開発理論の系譜 (一橋大学講師 坂本二郎).....234ページ...(36年3月刊)
- 第5集 インドの鉄鋼業..... (日本鉄鋼連盟調査局長 川崎 勉).....270ページ...(35年10月刊)
- 第6集 中国経済建設と華僑..... (外務省嘱託 岡田芳政).....110ページ...(35年9月刊)
- 第7集 低開発国工業化の技術的条件 (東京大学教授 安芸皎一).....211ページ...(36年1月刊)
- 第8集 東南アジアのエネルギー構造 (経済企画庁海外調査課長 林雄二郎).....164ページ...(36年1月刊)
- 第9集 西ドイツの東南アジア経済政策 (学習院大学講師 島野卓爾).....186ページ...(36年1月刊)
- 第10集 アジア特産物の国際需給... (東京大学東洋文化研究所助教授 橋本秀一).....162ページ...(36年2月刊)

◆ 翻訳シリーズ A5判

- 第1集 W・ホルスター著、石沢元晴訳「中国の国民総生産と社会勘定」 .....190ページ...(定価 500円)
- 第2集 インド国民応用経済調査会編、小松芳明訳「インドの課税と外資導入」 .....180ページ...(定価 600円)
- 第3集 フィリピン国家経済審議会編、有吉巖訳「フィリピン経済社会開発3カ年計画」194ページ...(35年12月刊)

◆ 研究参考資料

- 第1集 「インドネシア経済の最近の動向」..... 40ページ...(34年7月刊)
- 第2集 金田近二ほか「インドの経営代理制度」 .....120ページ...(34年9月刊)
- 第3集 須山卓ほか「インドネシア貿易と自転車産業」 .....119ページ...(34年9月刊)
- 第4集 インド政府計画委員会「インド第3次5カ年計画草案」 .....250ページ...(35年12月刊)
- 第5集 グラアフ著「インドネシアの統計」 .....180ページ...(36年1月刊)
- 第6集 「アジアの統計」(インド・セイロン編)..... (36年2月刊)

◆ アジア経済セミナー

- 「アジア経済発展の諸問題」(アジア経済研究所講演会・ゼミナール記録) .....190ページ...(36年3月刊)

◆ 「資料月報」 B5判・タイプオフセット・月刊 第3巻 第3号(1961年3月)

◆ 「外国雑誌記事索引」 A4判・タイプ印刷・月刊 第2巻 第3号(1961年3月)

◆ アジア経済研究所「蔵書目録」 B5判 34年度版 .....340ページ...(35年11月刊)

◆ 「東南アジア統計資料目録」 B5判 ..... 66ページ...(35年11月刊)

◆ 和文機関誌「アジア経済」 B5判・128ページ・隔月刊 .....(定価 200円)